

担 当：和歌山県
福祉保健総務課
川橋、 浜野
T E L：073 - 441 - 2476

ソ連抑留中死亡者の御遺骨を遺族に伝達します。

今般、ソ連抑留中死亡者埋葬地「第7収容所第1小病院」（ロシア連邦イルクーツク州）から送還された御遺骨について、DNA鑑定が行われた結果、身元が確認され、和歌山県西牟婁郡上富田町在住の御遺族の方に御遺骨が伝達されます。

【概要】

1 戦没者氏名等

- (1) 氏 名：中 道 大 義（なかもち たいぎ）
- (2) 本 籍 地：和歌山県西牟婁郡岩田村（現 上富田町）
- (3) 所属部隊：野砲兵第124連隊
- (4) 階 級：陸軍兵長
- (5) 死亡場所：ソ連抑留中、ソ連タイセット地区キビトーク第7病院で死亡
- (6) 死 亡 年：昭和22年

- 2 伝 達 者：和歌山県西牟婁郡上富田町在住の御遺族（戦没者の甥）
*DNA鑑定を行った戦没者の弟の子

- 3 日時・場所：平成22年3月19日（金） 午後4時
御遺族の自宅にて御遺骨を伝達。
取材を希望される場合は、事前に担当まで御連絡ください。

- 4 伝達方法：平成22年3月19日に県職員が厚生労働省において、御遺骨を受領。
同日、御遺族方に伝達する。

5 特定に至った経緯

厚生労働省では、平成11年度から平成20年度までに旧ソ連地域等から遺骨を送還し、死亡者名簿等から推定された関係遺族約8,200人に「戦没者遺骨のDNA鑑定のお知らせ」を送付した。

結果、申請のあった1,530人に対して、平成15年度からDNA鑑定を実施し、今回の特定に至った。

本県におけるDNA鑑定による遺骨伝達数：12柱

（参考；全国におけるDNA鑑定による判明者数：760柱）